

真壁造りを基本とした本格和風建築の保育園

名称 : 内子町立五十崎くるみ保育園
所在地 : 愛媛県喜多郡内子町
施工目的 : 改修工事（床暖房は新設）
構造 : 木造建築

◎本保育園は平成8年3月に竣工した建築です。

一般的な保育園の建築構造の主流はS（鉄骨）造をはじめとした新建材を使用する建物が多い中この保育園は日本古来の和風建築を施した国内でも類をみない保育園です。室内の壁については小舞を編上げ、土壁で仕上げた真壁造りです。外壁も土壁で腰壁には地場の檜を施し、淡い紅殻に仕上げた見事な出来栄です。さらに屋根材には地場の一文字瓦を使用し、その風格ある建物は地域の文化レベルを示す町の隠れたシンボルとなっています。床材には地場の無垢材の杉板を使用する為、無垢材の床暖房では定評のある富士プラント・アルコ社の床暖房が採用されました。

◎富士プラント・アルコ社の全銅製の床暖房パネルが敷設された場所は廊下、玄関ホールを除き全てのエリア（約160坪）程度です。（30年保証）

◎熱源は敷地内に富士プラント・アルコ社の大型電気温水器（10,000ℓ）を設置しました。

◎電源は深夜電力を利用している為、非常に安価な電力が使用できます。

